

【リビジョンアップ】 統合開発環境 e² studio V7.6.0

概要

統合開発環境 e² studio を V7.5.0 から V7.6.0 へリビジョンアップしました。
機能の改善と、新しいデバイスファミリの RA をはじめとしてサポートデバイスの追加を行いました。

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio V7.0.0、V7.1.0、V7.2.0、V7.3.0、V7.4.0 および V7.5.0

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e2 studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。

(10月8日から公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4627ee>

2.1 機能改善

以下の機能改善を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 7.6.0?" をご参照ください。

2.1.1 FreeRTOS プロジェクト向け機能の改善

- プロジェクト作成機能の改善

RX デバイスでは提供済のボードサポートパッケージ(BSP)や FIT モジュールに対応した Amazon FreeRTOS のプロジェクトを作成できます。これにより、アマゾンウェブサービス(AWS)につながる IoT アプリケーションの構築が容易に行えます。RX65N Cloud Kit(発売中)を使えば Wi-Fi 経由で AWS クラウドにつながる IoT デバイスもすぐに作れます。

また、RZ/A2M デバイスでも Amazon FreeRTOS のプロジェクトが作成できるようになりました。

詳しい使用方法については、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e2 studio ユーザーガイド」→「ビルドに関する機能」→「スマート・コンフィグレータ」→「RTOS」の項目をご参照ください。

- デバッグ時の OS 状態表示機能の改善

実行時の OS リソース(タスク、キュー、タイマ)の状態をリアルタイムで表示する機能が Amazon FreeRTOS のプロジェクトで利用可能になりました。

2.1.2 ビルド機能およびデバッグ機能の改善

ビルド機能、およびデバッグ機能の改善を行いました。各改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 7.6.0?" をご参照ください。また、ヘルプコンテンツの解説項目も追加しておりますので併せてご参照ください。

2.1.3 画面レイアウトの改善

ビルド、デバッグ作業向けの画面配置 (C/C++、Debug パースペクティブ) で、使用頻度の高いビューを表示するようにデフォルトの設定を変更します。簡潔な表示で操作性が向上し誤操作を防ぎます。

2.2 サポートデバイスの変更

以下のデバイスについて、サポートの追加およびデバイス情報の更新を行います。
サポート対象のデバイス型名はリリースノートでご確認ください。

➤ RA ファミリに新規対応

Arm Cortex®-M ベースの新デバイスファミリ RA のプロジェクトを作成し、ビルド、デバッグの各機能を利用できるようになります。

FSP (Flexible Software Packages) として提供されるドライバやミドルウェアを簡単に追加・設定できる GUI 設定画面が用意されており、RA ファミリのアプリケーション開発をすぐに開始できます。

➤ RX23E-A グループおよび RX24T グループに新規対応

対象のデバイスでプロジェクトの作成、ビルド、デバッグの各機能が利用可能になります。

➤ RX ファミリのデバイス情報更新

RX23W, RX72M, RX651 および RX65N 各グループのデバイス情報を更新します。

➤ RH850 ファミリのデバイス情報更新

RH850/P1H-C, RH850/D1M, RH850/F1KM の各グループのデバイス情報を更新します。

3. アップデート方法

以下の URL から e² studio のインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。
(V7.6.0 は 10 月 8 日から公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

注意 1: 製品のダウンロードページには、インストールに関する注意事項が記載されておりますので事前にご確認ください。

2: e² studio をアップデートした際には、新たに作成したフォルダをワークスペースとして指定してください。既存のプロジェクトを御使用の際は新しいワークスペースにインポートしてください。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct.01.19	-	新規発行
1.01	Oct.04.19	2	誤記修正

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。